

令和2年度（2020）

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園

穴吹医療大学校

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園 穴吹医療大学校 学校関係者評価委員会は、令和元年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施致しましたので、ご報告致します。

令和2年9月10日

学校法人穴吹学園 穴吹医療大学校
学校関係者評価委員会

1. 学校関係者評価の目的

より実践的な職業教育の質を確保するため、教育活動の観察や意見交換等を通じて、穴吹医療大学校の自己評価の結果を評価することを目的とした委員会を置く。

委員会は、穴吹医療大学校が行った教育活動及び学校運営の状況についての自己評価の結果を踏まえた本校の評価を行い、その結果を校長に報告する。

2. 学校関係者評価委員会

(委員)

安藤 幸代 公益社団法人 香川県看護協会 会長
鳥山 宏美 香川県立中央病院 副院長兼看護部長(欠席)
美濃 久美子 独立行政法人 地域医療推進機構 りつりん病院 看護部長
南原 愛子 社会医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院 副院長兼看護部長
森 仁志 香川県保険医協会 副理事長 医療法人社団審美会 もり矯正歯科医院 院長
土田 佳代 独立行政法人 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター
兼安 須磨子 香川県立中央病院 診療情報管理室 副室長
横田 昇 株式会社西日本ファーマシー 常務取締役兼管理本部長
市橋 栄治 全国医事振興協会 理事
森川 崇 元香川県立高等学校 校長
三野 加生里 穴吹医療大学校保護者会 支部長
久利 紀子 穴吹医療大学校 卒業生

(学校教職員)

横倉 益弘 穴吹医療大学校 校長(欠席)
谷中 義昌 穴吹医療大学校 副校長
奈良 育代 穴吹医療大学校 副校長
中井 里美 穴吹医療大学校 教務部 部長
横井 敦子 穴吹医療大学校 教務部 次長
吉田 展子 穴吹医療大学校 教務部 課長代理

3. 学校関係者評価委員会実施日時

開催日時 令和2年9月10日(木) 14:50～16:30

開催場所 学校法人穴吹学園 穴吹医療大学校 602・603教室

4. 自己評価結果の説明・報告(自己評価報告書参照)

当校の令和元年度の在校生動向、資格・検定取得実績、就職状況を報告の上、「教育理念」、「目的」及び「令和元年度の目標と計画」について説明。各自己評価項目について「評価結果(総括)」、「取組状況とその分析」、「今後の改善方策等」について報告。書式は、香川県版一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会様式にて実施。各評価項目について、「A」十分である 「B」おおむね十分である 「C」やや不十分である 「D」不十分である の4段階にて評価。

5. 意見交換、質疑応答

○入学生の減少について

歯科衛生士を目指す入学生の減少を心配している。今年度もオープンキャンパスの動員が減少しているとのことであり、歯科医院にポスターやパンフレットを設置させてもらってはどうかとの質問がなされた。担当教員より、今年度はすでに卒業生がいる歯科医院にリーフレットを持参し、協力いただいている旨の説明がなされた。

○卒業生の県外就職について

看護学科と歯科衛生学科において、香川県外の就職内定が50%を超えているのはどういうことかと質問がなされた。担当教員より、前年度の卒業生は、県外出身者(沖縄県、岡山県)が多い学年であり、その学生が地元で就職内定したことが大きいと説明した。引き続き香川県はもとより、地元で学びそして地元で就職し、地域社会に貢献できるような人材を輩出していく所存であることを説明した。

○卒業生の中途退職抑止について

希望職種に就職してもすぐに退職する、それが社会的に許されるような風潮がある。病院等の組織に働く卒業生は周りのサポートは充実しているが、個人の医院ではそのサポートも限界があるように思われる。卒業後も可能な限りのサポートをお願いしたい。

○新人看護師の紹介について

医師の負担軽減のために、継続した新人採用を予定している。今後も優秀な卒業生を紹介いただきたい。

○入学生募集ツールについて

入学生募集においてSNSは活用しているのかとの質問があり、教員より、Twitterやインスタグラム等の活用はもちろんのこと、今年度は新型コロナウイルス感染症の関係で、来校型のオープンキャンパスに加え、オンラインでの入学説明会を実施している旨の説明がなされた。

○休学者へのフォローについて

昨年に引き続き休学からの退学者が増えているように見受けられる。休学者には、学習面はもちろんのことながら、クラスメイトが変わる等の環境面や精神的なフォローもお願いしたい。

○病院奨学金の活用について

地元就職のために香川県でも病院奨学金を設けているところもあるが、地元や香川県ではない県外の奨学金を利用し、貴重な人材が県外に流出することを阻止できないものかとの質問があり、教員より、本校のホームページでも一部紹介しているが、就職を前提とした紹介を行っていることの説明がなされた。

○卒業生からの意見徴収について

打たれ弱い新入職員が増えており、卒業してからも学校の立場として卒業生から話を聞いてもらい、病院と情報共有をしていただきたい。

○在校生について

本日、委員会開催前に校内を見学させていただいた。学生の挨拶やその笑顔は本当に素晴らしい。引き続き人間力の高い医療人の育成をお願いしたい。

○オンライン授業の準備継続について

オンライン授業を問題なく実施されているとのこと。新型コロナウイルス感染症の拡大には油断することは出来ないので、引き続きオンライン授業の準備を進めていただきたい。

○教員、学生、保護者の連携について

入学以来、学校生活においては、学生はもとより保護者とも多岐にわたり連携していただき大変感謝しています。引き続きよろしく願いいたします。

本日は貴重なご意見を賜り誠にありがとうございました。これからも皆様のご期待に添えますよう、教職員一同、日々努力して参りますのでよろしくお願い申し上げます。

以 上